

第557回川崎医学会講演会



日時：令和6年12月19日(木) 16:00～17:00

場所：医科大学図書館小講堂 座長：原 浩貴

精神科医が診るSAS以外の過眠症

有吉 祐 睡眠クリニック 院長 有吉 祐 先生

過眠症状を訴えて受診する患者が増えている。睡眠時無呼吸症候群の過眠症状はとて有名であるが、眠いと自覚する患者は意外に少ない。また有名なナルコレプシーは有病率が低く(0.16%)稀な疾患である。過眠症の検査にはMSLTが用いられるが、正常者の20%が異常とされる睡眠潜時8分以下を示すし、SOREM pは不規則睡眠や短時間睡眠またオレキシン受容体拮抗薬服用でも出現しやすいことに注意が必要である。当日は睡眠時無呼吸症候群以外の過眠症について、当院のデータなどを交えながら鑑別や治療について解説する。

※総合医療センターにてTV会議システムを介して参加をご希望される方は
医学会講演会担当までご相談ください。

※大学院生で講義として受講する場合は必ず教務課(大学院)へ問い合わせ下さい。

お問い合わせ先：川崎医学会講演会担当内線：26036・37

《皆様のご来聴をお待ちしております》